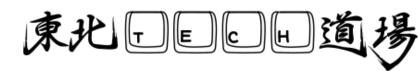
東北TECH道場 第9期 郡山道場

第1回 2015/09/12 (土) 13:00-17:00 まざっせKORIYAMA



はじめに

今日の道場はインターネット中継で他の道場と接続をします。また写真撮影も行い後日ブログ等にアップする予定です。

写真撮影NGの方、インターネットで公開されては困る方は、事前にお知らせ下さい。



はじめに

小俣 博司



デベロッパー 神奈川県川崎市出身、川崎在住。

エンジニア歴30年以上の経験を持ち、ハードウェアへの組み込み系プログラムやオープンデータ関連を得意としている。

米国シリコンバレーの企業やベンチャーの起業等を経て、現在は大学の研究員として勤務している。あだ名は「おとうさん」

2014年9月から翌3月まで、浪江町役場に勤務しタブレット向けアプリ開発に携わった



開発環境等の確認

- Googleアカウントを持ってますか?
- 開発に使用できる自分のパソコンを持ってますか?
- 自宅で利用出来るインターネット回線はありますか?
- 開発に利用出来るAndroid端末を持ってますか?
- Javaで開発したことわかりますか?
- 英語には抵抗はありますか?

東北TECH道場とは

東北TECH道場とは

- Google等の支援で開催される、無料のAndoridアプリ開発講座
 - 2012年10月に 仙台、石巻、滝沢の3会場でスタート
- 東北各地に道場を開設
 - 石巻、釜石、北上、盛岡、仙台、会津、いわきの7箇所で開催実績
 - 第8期の開催済み
- 3ヶ月から4ヶ月を1つの期として年に数回開催
 - 最終回は全会場を中継でつなぎ、お互いの成果を発表します。



沿革

2012年8月8日 メンバー内で構想開始

• <第1期>

- 2012年10月20日 "ICT ERA + ABC 2012 東北"にて道場開催宣言。同時に石巻道場がスタート
- 2012年11月3日 滝沢道場、仙台道場がスタート
- 2012年12月16日 第1期発表会

• <第2期>

- 2013年1月 第2期スタート。石巻道場、滝沢道場の2会場で実施
- 2013年3月31日 第2期発表会

• <第3期>

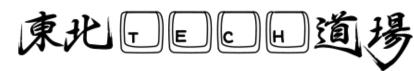
- 2013年4月 第3期スタート。石巻道場、滝沢道場、仙台道場、北上道場、石川道場の5会場で実施
- 2013年6月29日 第3期発表会

• <第4期>

- 2013年7月 第4期スタート。石巻道場、滝沢道場、仙台道場、北上道場、釜石道場の5会場で実施
- 2013年7月26日 石巻ハッカソン開催(イトナブ石巻主催、道場メンバー多数参加)
- 2013年8月14日 第1期~第3期のアプリ完成メンバーによるGoogle訪問ツアー

・ <第9期>

- 2015年9月12日 第9期スタート。ハ戸·郡山·東京(表参道)·盛岡·釜石·北上·石巻の7つの会場で実施

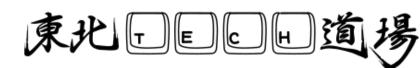


今期の開催

今期は東北TECH道場第9期の開催となります

・ 第9期は八戸・郡山・東京(表参道)・盛岡・釜 石・北上・石巻の7つの道場で開催予定

• 開催期間は、9/12~12/5(発表会)の予定



東北TECH道場 - ポイント1



初心者歓迎

ポイント 1

東北TECH道場は初心者の参加大 歓迎!先輩や道場主、講師が開 発環境の構築からアプリの公開 までサポートします。

東北TECH道場 - ポイント2



各道場を繋いで開催

ポイント2

同時に開催する道場同士をビデオ会議で繋ぎ、その日の目標と成果を共有します。

東北TECH道場 - ポイント3



充実の講師陣

ポイント3

日本各地で現役で活躍している開発 者が、講師として貴方の開発をサポートします。

東北TECH道場 運営情報

• 名称:東北TECH道場

• 主催: 東北TECH道場 実行委員会

• 協力: GOGA、石巻2.0、イトナブ石巻、Hack for Japan、Google

参加費:無料

• 公式サイト: http://www.tohokutechdojo.org/

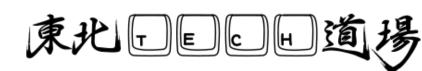
公式G+アカウント:
 https://plus.google.com/110754172426141544760/posts

公式G+コミュニティ:
 https://plus.google.com/communities/110158354611347773184

• 公式G+Youtube: http://www.youtube.com/user/TohokuTechDojo

• ハッシュタグ: #tohokudojo

• 公式 Twitter: @tt_dojo



東北TECH道場 郡山道場

郡山道場で初開催

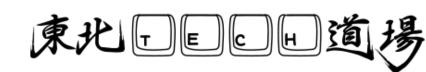
私たちは、それぞれ郡山や二本松、東京で働く現役のエンジニアです。

そして縁あって、福島県内でITの仕事をしています。

共通の思いは、若い人たちが日本や世界で活躍することが、日本や 東北、そして福島を発展をさせることに繋がると信じています。

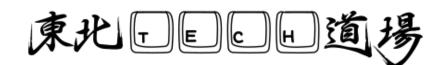
そこで、郡山、福島の若い世代と一緒にものづくりができないか。 また、東日本大震災で被災し、中通りに避難してきている双葉郡の若い世代に、ITの世界に触れる機会を増やし、その世界の面白さ、自分たちでものを作る喜びを味わう場を作りたい。

そこで、『東北TECH道場~郡山道場~』を開催することにしました。



郡山道場 スケジュール

- 第1回 9月12日(土) 13:00~17:00
- 第2回 10月3日(土)13:00~17:00
- 第3回 10月31日(土)13:00~17:00
- 第4回 11月21日(土)13:00~17:00
- 最終回 12月5日(土)13:00~17:00
- ※全ての回に参加出来くても大丈夫です
- ※最終回は全て道場と繋いで発表会をします
- ※初回と最終回に懇親会を予定しています

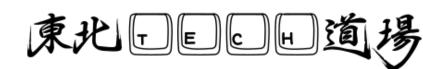


郡山道場 開催場所

- 〒963-8001 福島県郡山市大町1-2-23
- まざっせプラザ2階 Caffe W23(Kik'b)

東北TECH道場 郡山道場 運営情報

- 名称: 東北TECH道場 郡山道場
- 主催: 東北TECH道場 郡山道場 実行委員会
- 公式サイト: http://koriyama.tohokutechdojo.org/
- 問合先(Eメール): <u>koriyama@tohokutechdojo.org</u>
- イベント情報: https://koriyamadojo.doorkeeper.jp/
- Facebookページ:
 https://www.facebook.com/koriyamadojo
- Twitter: @KoriyamaDojo
- ハッシュタグ: #KoriyamaDojo



道場の流れ

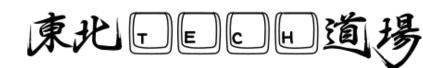
課題テーマ

- Android アプリを開発する
 - Google Playのアプリ公開を目指します。
- 特に制限などはないので、自由にアプリを開発します。個人で開発しても、チームで開発しても大丈夫です。 道場の開催期間は2ヶ月以上あるので、その期間に 開発できるアプリであればなんでも大丈夫です。 テーマが決まらなければ相談しながら決めます。
- 今までのアプリ紹介
 - http://www.tohokutechdojo.org/app.html



道場の活用ポイント

- 道場は相談やアドバイスを受ける場所
 - 道場は相談と確認をする場所と思ってください
 - 各自が自宅で作業をする必要があります
 - 限られた時間しか無いので全てを教えられない
 - 自宅に帰ってから作業をして疑問点等を質問してください
- ・アドバイス
 - 開発に関するアドバイスをするので悩まずに気軽に相談 をしてください。
 - 難しい問題は講師が一緒に解決策を考えます
- コツやノウハウの共有
 - 開発のコツやノウハウ等を教えます
 - IT業界の今の旬をお伝えします



道場プログラム

- 13:00-13:30
 - オーガナイザーによる、プロジェクト趣旨紹介、API紹介、Androidアプリ開発の ヒントなど。
- 13:30-16:30
 - ひたすら開発。不明点は講師やチューターにどんどん質問。すぐにわからない問題を、開発コミュニティとどう関わって解決していくのか、オープンコミュニティにおける開発ノウハウを学びつつ、自分の作りたいアプリを開発していきます。
- 16:30-17:00
 - 各自の中間発表。開発中アプリのポイントを紹介していただき、現在の課題や、次回イベントまでにどのくらいまで進めてつもりかなどの、自分の目標を発表していただきます。
- 17:00- (オプション)
 - 時間のあるかたは、懇親会を開催しますので、ぜひ交流を深めてください。



確認事項とゴール

第1回のゴール

- 作成するアプリを決める
- Android Studioの開発環境を整える
- Android Studioとエミュレータで「Hello World」を表示する
- Googleアカウントを作成する
- 次回までにやってくることを決める
- 困ったときの相談する方法を理解する



郡山道場 講師と事務局の紹介

大久保 仁



福島情報処理センタ一勤務。

エフスタ、Code for KoriyamaなどIT系のコミュニティに所属し、福島のIT界隈で勢力的に活動している。

郡山在住で、まち歩きイベントを 主催するなど、地域との交流も 大事にしている

山田 直行



エンジニア。 埼玉県出身、岳温泉在住。

大学中退後、ゲームライター、ベンチャー、サイバーエージェント勤務を経て2015年7月から福島県浪江町勤務し、タブレット向けアプリ開発に関わっている。

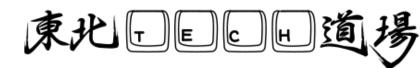
武田 直樹



専門学校 国際情報工科大学校 勤務

モバイルアプリケーション科を担当し、 主にAndroidアプリ開発の授業を担当し ている。

SPAJAM2014郡山予選で最優秀賞を受賞する学生を輩出や、自身も SPAJAM2015仙台予選やConnect 2015 in Koriyama, with UDC(ハッカソン)に参加するなどしている。



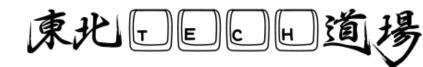
吉永隆之:



神奈川県出身、34歳。 浪江町役場勤務。

NTTコムウェア、アクセンチュアにて企業の業務システム構築に携わる。 2012年ころから会社員として働く傍ら、 NPOなどの活動サポートをはじめる。

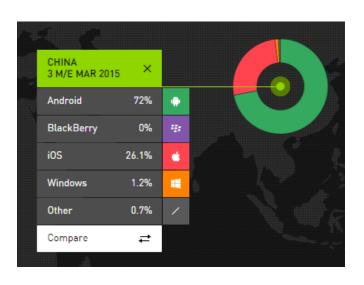
昨年、妻を東京に残し、福島へ単身 赴任中。タブレット配布事業のプロ ジェクトリーダーを務める。

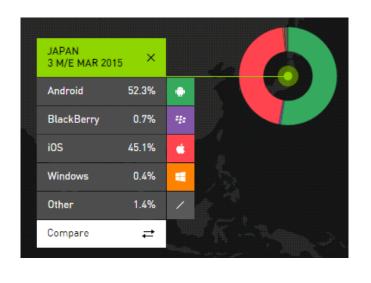


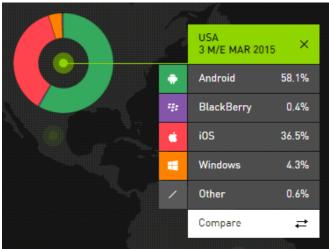
おまけ

Androidアプリは世界のスタンダード

世界の傾向とは真逆を進む日本のモバイルOS市場シェア







モバイルOSシェアのトップに君臨するのは Android。ヨーロッパ主要5カ国ではシェアを前年 同期から3.1%落としますが、それでも68.4%と いう圧倒的な数字を誇っています。

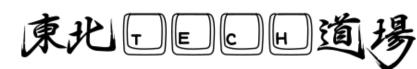
http://gigazine.net/news/20150508-android-ios-share/

最後に

学習の終わり

ITやWebの世界は変化がとても早くプログラミングの学習にも終わりはありません。

4-5年も経てば陳腐化してしまうものは沢山あります。



学習のコツ

- 1. 興味を持つ
- 2. 楽しむ
- 3. 好きになる

おしまい